

来庁前には事前の電話
連絡をお願いします

埼玉県旅行業更新登録申請書類一覧表

提出部数：各1部〔控1部は保存〕

No.	書類名	法人	個人	備考
1	更新登録申請書(1)	○	○	更新登録申請手数料として、17,000円が必要となります。 (支払い方法については申請先に確認すること)
2	旅行業者登録簿(1)	○	○	更新登録申請書(1)と同じ内容を記載すること
3	更新登録申請書(2)	○	○	その他の営業所がある場合
4	旅行業者登録簿(2)	○	○	更新登録申請書(2)と同じ内容を記載すること
5	更新登録申請書(3)	○	○	旅行業者代理業者がある場合
6	旅行業者登録簿(3)	○	○	更新登録申請書(3)と同じ内容を記載すること
7	定款又は寄附行為	○		最新のものの「写」
8	登記事項証明書 (登記簿謄本)	○		申請日を含めて3か月以内に発行されたもの
9	役員に関する書類	○		全役員の宣誓書(自署すること。ゴム印・スタンプ印等は不可)
	個人事業者に関する書類		○	① 住民票(申請日から3ヵ月以内に発行) ② 宣誓書(自署すること。ゴム印・スタンプ印等は不可)
これらの書類は役員等が旅行業法第6条に規定する登録拒否事項に該当しない旨を確認する書類				
10	旅行業務に係る事業の計画	○	○	
	航空券発券に関する契約	△	△	発券契約がある場合、契約書の「写」
	海外手配業者との契約	△	△	海外手配業者との契約がある場合、契約書の「写」
11	旅行業務に係る組織の概要	○	○	旅行業務を取り扱う部局及び関連部局の組織図
12	財産に関する調書		○	申請間近に作成した①「調書」、②「預金残高証明書」 土地・建物を所有する場合、①「固定資産評価証明書」又は ②「不動産鑑定評価書」のいずれか
	貸借対照表と損益計算書	○		①、②いずれかの書類を添付すること。 ① 直近の事業年度の「(法人税)確定申告書」の「写」 〔税務署へ提出した〔控〕全頁写し1冊〕 ② 公認会計士又は監査法人による財務監査証明書 ※ 法人設立の直後であり、決算期をまだ迎えていない場合は、 設立時の貸借対照表をもって替えることができる
旅行業法第6条第1項第10号及び旅行業法施行規則第3条並びに第4条に規定する「財産的基礎」を有するか否か確認する書類				
13	旅行業務取扱管理者選任 一覧表	○	○	以下を添付すること ① 合格証又は認定証の「写」、② 履歴書、③ 宣誓書 ※ 個人事業者が取扱管理者である場合など、宣誓書が重複する 場合は省略可能 ④ 旅行業務取扱管理者定期研修修了証の「写」 ※ 5年ごとに研修を受講させていることを証する書類 ※ 直近5年以内に試験に合格した者は、提出不要
14	事故処理体制の説明書	○	○	「外部との連絡体制」には、観光課及び所管する地域振興センターがある 場合はセンター名、電話番号を記入すること。旅行業協会保証社員はその 体制を記入すること。
15	営業保証金供託書又は弁済 業務保証金分担金納付書	○	○	供託書「写」又は分担金納付書「写」

(一覧表説明)

△：該当がある場合に提出が必要なもの